

## 聖霊の川の中を歩む

### 1. 聖霊のバプテスマといのちの水

\*使徒2:1 五旬節の日になって、皆が同じ場所に集まっていた。すると天から突然、激しい風が吹いて来たような響きが起こり、彼らが座っていた家全体に響き渡った。また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。すると皆が聖霊に満たされ、御霊が語るままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。

\*黙示録1:13 要約) ヨハネは見た！足まで垂れた衣を来て、胸に金の帯を締め、その足は精錬されて光輝くしんちゅうのようで、その髪は白い羊毛のように雪のように白く、顔は照り輝く太陽のようで、燃える炎のような目で、口からは両刃の剣が出ていて、大水のような声のするお方、復活のイエスを。

\*ヨハネ7:37 さて、祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って、大声で言われた。「だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。」これは、イエスを信じる者が後になってから受ける御霊のことを言われたのである。イエスはまだ栄光を受けておられなかったので、御霊はまだ注がれていなかったからである。

\*エゼキエル47:1 彼は私を神殿の入口に連れ戻した。見ると、水が神殿の敷居の下から東のほうへと流れ出ていた。・・・9 この川が流れて行く所はどこでも、そこに群がるあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入ると、その水が良くなるからである。この川が入る所では、すべてのものが生きる。(Iコリ3:16)

\*創世記2:8 神である主は東の方エデンに園を設け、そこに主の形造った人を置かれた。

・・・一つの川が、この園を潤すため、エデンから出ており、そこから分かれて、四つの源となっていた。(ピション、ギホン、ティグリス、ユーフラテス)

\*イザヤ12:1-6 その日、あなたは言おう。「主よ。感謝します。あなたは、私を怒られたのに、あなたの怒りは去り、私を慰めてくださいました。」見よ。神は私の救い。私は信頼して恐れることはない。ヤハ、主は、私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。あなたがたは喜びながら救いの泉から水を汲む。その日、あなたがたは言う。

「主に感謝せよ。その御名を呼び求めよ。そのみわざを、国々の民の中に知らせよ。御名があがめられていることを語り告げよ。主をほめ歌え。主はすばらしいことをされた。これを、全世界に知らせよ。シオンに住む者。大声をあげて、喜び歌え。イスラエルの聖なる方は、あなたの中におられる、大いなる方。」

### 2. 聖霊の恵みを信じて受け取る 誰もが預言の賜物をいただく

+聖霊の働きを冒瀆してはいけぬマタイ12:37、悲しませてはいけぬエペソ4:30

\*使徒2:17 (ヨエル2:28) その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る。その日、わたしは、しもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。

\*ルカ24:25 するとイエスは言われた。「ああ、愚かな人たち。預言者たちの言ったすべてを信じない、心の鈍い人たち。キリストは、必ず、そのような苦しみを受けて、それから、彼の栄光に入るはずではなかったのですか。」

\*ローマ8:6 肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。

+年末年始は聖霊充滿を求めて、主の前に静まって、みことばを探り、祈り、黙想する。